

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	もとまち児童館, 第一・第二東元町学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係わること。		

単位: 円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	59,119,387	59,291,380	61,172,608	179,583,375	
収入内訳	指定管理料	59,119,387	59,291,380	60,273,433	178,684,200
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	0	899,175	899,175
支出	58,927,339	59,242,108	61,172,608	179,342,055	
収支差額	192,048	49,272	0	241,320	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収支の適性	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	学童保育所のコロナ対応に伴う分散保育のため、人件費等が当初計画より上回ることもあったが収支計画に基づき、適正に執行されていた。	3	3
	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	計画どおりに協定書に基づき業務が実施されていた。学童保育所の所外保育の計画については、感染状況を確認しつつ慎重に進め、年2回実施することができていた。	3	3
業務の履行状況の評価	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	コロナ対応に伴う学校閉鎖が発生し、学童保育所も合わせて休所措置を講じて児童の安全を図った。その他においては、適正に守られていた。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	4	仕様書に則した職員体制を確保し業務のシフト体制上に反映させており、放課後児童支援員・常勤の適正な確保も明確になっていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者を配置し、施設内に掲示している。放課後児童支援員を確保し認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は整然とファイリングし施設の上書庫に保管されており、業務日誌及び月報等の必要な報告がされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	設置目的に沿った運営がなされるよう、施設全体が清潔に保たれていた。感染症対策に必要な消毒等の対応も徹底されており、水まわり等清潔に保ち、手入れが行き届いていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	法定点検や検査等は確実に実施されており、点検結果等をファイリングの上整然と保管していた。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	もとまち児童館 10,692人	もとまち児童館 14,209人	もとまち児童館 18,331人	もとまち児童館 14,411人
	第一東元町学童 85.1%	第一東元町学童 97.2%	第一東元町学童 116.3%	第一東元町学童 99.5%
	第二東元町学童 17.5%	第二東元町学童 37.6%	第二東元町学童 27.8%	第二東元町学童 27.6%
	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)
利用者満足度(%)	もとまち児童館 97.0%	もとまち児童館 98.0%	もとまち児童館 96.0%	もとまち児童館 97.0%
	第一東元町学童 94.7%	第一・第二東元町学童 97.4%	第一・第二東元町学童 94.3%	第一・第二東元町学童 92.4%
	第二東元町学童 83.3%	—	—	—
	—	—	—	—

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。利用者アンケート結果から、施設職員の対応等に感謝の声をいただいております。全体に対しての満足度は95.2%で高い水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	【児童館】利用者が自由に記載できる「ノート」と日常でのリクエストから要望の高かったゲームを大会形式で12回実施しており、乳幼児親子を含む17歳までが幅広く楽しめる企画となっている。 【学童】様子を知りたいという保護者要望に応えるため、子どもたちの作品を入口や窓に展示し、お迎え時等に見られるよう工夫している。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの職員に対しての満足度は97.6%で高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	クレームは発生しなかった。日頃から利用者だけでなく、近隣住民へも事あるごとに挨拶まわりをする等配慮し、施設周りを清掃して気配りをしていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	書類は整然とファイリングし施設の上書庫に格納しており、データ上ものは適正に保存している。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	支援力向上のため、研修の受講をおこなっており事業者独自の研修は概ね計画どりに実施していた。市主剤の研修も積極的に受講していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	気にかかる来館児及び登所する障害児に向けて個別の丁寧な見守りや日々の確認を行っており、職員間で記録ノートで情報共有し当該児童の成長の支援や他児童との関わりの援助等を行っていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—		—	—
施設の準性の評価に応じた	施設の安全性が確保されているか	4	各室内の使用目的に基づき、児童の動線等を考察し職員間で共有を図り、安全管理に工夫を凝らしていた。安全管理マニュアルは常時取り出せるようにしている。	4	4
	食育に留意した対応をしているか	4	【児童館】館庭に置いたプランターで利用者と一緒に野菜栽培を楽しみ、食の大切さを学ぶ機会を作っている。地域の農園の協力で国分寺産の野菜を家庭で食べていただくところまでを食育として捉え、収穫体験事業を実施している。 【学童】水耕栽培の野菜づくりに挑戦し、子どもたちが収穫したものを家庭へ配り喜ばれている。季節や行事にちなんだおやつを提供し、そのおやつに纏わる話を伝え食に対する知識を深めた。	3	3
	市が行っている関係事業及び地域との連携が図られているか	4	【児童館】利用者が地域とつながるように地域農園と連携して収穫体験事業を実施し、児童館と地域の連携を図ることができている。 【学童】地域の達人に教えてもらうという内容で講師を招き、子どもと保護者が参加できるプログラミング体験教室及びワークショップ事業を実施している。後半は、公民館を会場とし地域との連携を深めている。	4	4

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関する提案内容の選定時の状況	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	提案有無	提案有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	実施有無	実施有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	提案有無	提案有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	実施有無	実施有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>児童館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、利用者の方々が参加した会議等で出された意見等を踏まえ、乳幼児親子や小学生以上を対象とした各種行事を企画実施するとともに、地域農園での収穫体験や近隣の大学生とコラボした工作等の行事も実施され、地域と連携した取組が展開されていた。また、コロナ禍においても、中止となった児童館宿泊行事の代替行事として、中高生が事前の準備も含めて運営スタッフとして参加した「夜の児童館探検」を企画実施して好評を得るなど、中高生世代の来館者増につなげた。</p> <p>学童保育所については、学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、毎日の職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。</p> <p>今後も、学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた様々な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい</p>	3	3
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>児童館・学童ともに、利用者の安心・安全を保てるような活動を行ってきた。児童館利用が多世代利用が増えていくなか、職員間で利用者の意見や要望に沿って、コロナ禍ではあるが、出来る範囲で取り組むことが出来た。学童でも、利用者や地域、各種関係機関と連携を取りながら、児童一人一人への丁寧な対応に繋げてきた。</p>	4	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>利用者の声を施設の運営やサービス向上につなげるため、子ども会議の他、利用者が自由にリクエストなどを記載できるノートを置き、そこから行事につなげている。また、地域とのつながりの中で、収穫体験、プログラミング体験教室、ワークショップなども実施している。特に、宿泊行事の代替として行った夜の児童館探検については、ユニークで親しんでもらえる企画である。</p> <p>引き続き、利用者の声を積極的に聴き、それを行事等に取り入れていただき、より満足度が高い児童館・学童保育所運営を行っていただきたい。</p>	3	3